

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（泊3号炉）
（495）
2. 日時：令和5年4月17日 14時10分～14時20分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、宮本上席安全審査官、片桐主任安全審査官、
藤原主任安全審査官、秋本安全審査官、小野安全審査官、
上田審査チーム員

北海道電力株式会社：

原子力事業統括部 部長（審査・運営管理担当）、他6名

原子力事業統括部 部長（安全技術担当）※、他8名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応について」（令和4年3月9日 第70回原子力規制委員会配付資料）に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- （1）泊発電所3号炉 残されている審査上の論点とその作業方針および作業スケジュールについて
- （2）泊発電所3号炉 DB/SA/BF 審査資料の説明状況

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい原子力制庁の宮本ですそれではともに3号機スケジュールに関わるヒアリングということで開始したいと思います説明の方お願いします。
0:00:09	はい。北海道電力の金岡です。それでは資料の1つ始めさせていただきます。
0:00:18	今回本文に関わるところを作業方針作業状況ですけれどもこちらについては、ハザード側に関わるところで、
0:00:27	言うんですけれども、こちらについては、あるところで、川崎助教今回更新してちょっといいですか北海道電力の石川ですけれども、
0:00:38	ちょっと今音声がですね通信状態の悪さで乱れ気味だったので、少しゆっくり目2、話してみてもらえますかね。
0:00:47	わかりました。
0:00:49	はい。
0:00:50	北海道電力の金岡です。
0:00:53	本文に関わる作業方針作業状況ですけれども、
0:00:57	ハザードに関わる通しナンバー7番、通しナンバー20番2ヶ所について、作業状況を更新してございます。
0:01:07	スケジュールに関わるところの変更をご説明させていただきます。
0:01:12	33ページになります。
0:01:15	こちら通しナンバーの7番のところですが、
0:01:19	基準津波の重畳に関わる項目でございます。資料提出時期につきまして、
0:01:26	審査会前回の審査会合での指摘対応を踏まえまして、4月の10日の週から5月の15日の週に、資料提出時期を見直してございます。
0:01:38	資料提出時期については今回見直しておりますけれども、審査会合時期である6月5日の週こちらにつ、こちらに説明を終えられるように、
0:01:48	対応して参る所存でございます。
0:01:52	続きまして、藤さん15ページをご覧ください。
0:02:00	35ページのところで通しナンバー21番ですけれども、
0:02:06	5条の耐津波に関わる項目でございます。
0:02:10	耐津波設計方針のところですが、4月末の審査会合にですね、引き波時の評価に関する指摘回答のスケジュールを今回、
0:02:21	追加してございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:24	あと防波堤の影響評価2の項目ですけれどもこちらについては、論点説明の優先順位を踏まえまして、12号の流路縮小工の説明を優先するために、
0:02:37	6月末から7月末に審査会続行時期を見直してございます。ただ、その後の説明スケジュールについては変更せず、実施して参りたいと考えてございます。
0:02:51	投映対津波設計方針に関わるところで、今回、
0:02:58	耐津波設計方針のところですが同様に、7月末に審査会合時期見直しておりますが、
0:03:08	その後優先順位を再考した結果、こちらは審査会合時期をずらさずに、優先度を高く対応して参りたいと考えてございますので、
0:03:20	6月の26日の週から1週間はちょっと後倒しになりますけれども、7月3日の週に審査会合を置いて、優先的に対応させていただきたいと考えてございます。
0:03:34	主な変更点、論点スケジュールについては以上になります。引き続き資料の2をご覧ください。
0:03:44	こちらはDBSAバックフィットに関わる説明状況の資料となっております。こちらにつきましては、
0:03:52	前回、審査会后4月13日に審査会合をありましてその結果を踏まえてですね、
0:04:01	日程を更新してございます。
0:04:05	あとはIDの71番、IDの71番が、1.1659条、SAの原子炉制御室に関わる項目ですけれども、こちらについては前回の結果、
0:04:17	前回の会合の結果課題ありとなっておりますのでそこは識別したという見直しを行ってございます。
0:04:25	主な変更説明、すべて以上となります。
0:04:34	後、ご確認をお願いいたします。
0:04:37	原子炉規制庁の皆さんありがとうございました。確認ですけどちょっとここで今日さっき長今変更されたやつで、35ページの
0:04:51	入力津波の設定に関わる指摘事項の回答が7月の第1週を今ご希望されると、合わせてここで書いてある。
0:05:03	防潮での取水高到達の可能性評価についてはこれは現状のままそれとも前倒し土地今どちらを考えられてますかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:16	北海道電力の金岡です。そちらの項目は前倒ししないことで考えてございます。以上です。はい、わかりました。他、何かあればお願いします。
0:05:30	はいこちらからは追加の質問等ありませんけど、北電の方から何かあるでしょうか。
0:05:37	北海道電力の石川でございます。先ほどのナンバー21のところのにゆう、耐津波設計方針ところ大変失礼いたしました。直前の修正となりましたして申し訳ございません。
0:05:48	北海道電力からはその他、こちらから確認事項等特にございません。
0:05:53	はい、ありがとうございました。これでヒアリングの方を終了したいと思います。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。